

HOP障害者福祉サービス事業所新築工事 札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月1日(金) 15:00

2 行程 止め枠

(2日目)

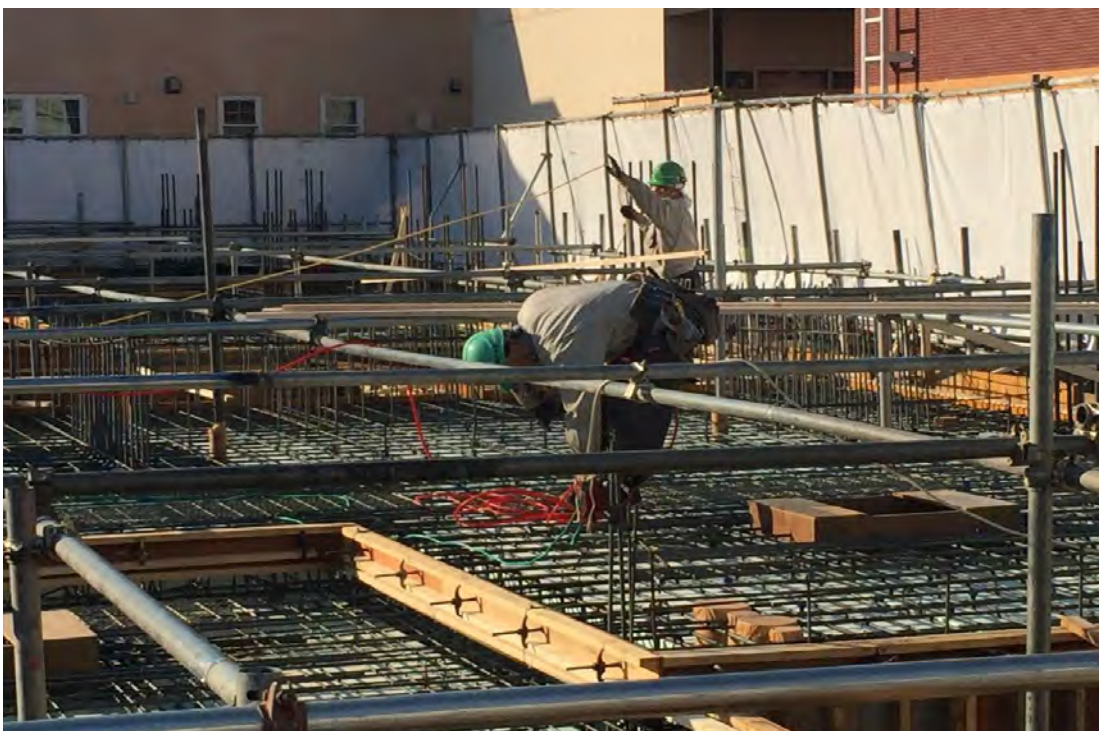
(1) 作業要領

大工により止め枠が作られていく。



(2) コンクリート打設

止め枠作業の細部が理解できる。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月4日（月）15:00

2 行程 スラブコン打設

(1) 作業要領

4月2日（土）基礎コン打設を行い1日養生して、本日床部にスラブコン打設を行った。写真は打設終了直後の状況でコンクリートは濡れた状態。型枠は明日にもとれる状況。



(2) コンクリート打設の状況

止め枠の中でコンクリートが良く打設されている状態が理解できる。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月5日(火) 15:00

2 行程 脱型枠

(1) 作業要領

写真は型枠を全て取り省いた状況でコンクリートが乾燥して薄い灰色になっているのが分かる。又建物の広さも理解でき、此処に一階部の墨出しが行われる。



(2) 基礎部の形状

地中に基礎部全体が深い状態に入る事が理解できる。この部分は配管作業が終われば完全に埋め戻される。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月6日(水) 15:00

2 行程 墨出し及び外部埋設

(1) 墨出し作業

1階部の壁、柱等の型枠を設ける為の墨出し作業が行われている。



(2) 外部埋設配管取り付け作業

配管作業が終わればこの部分は完全に埋められる。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月7日(木) 15:00

2 行程 基礎型枠及び外部埋設配管

(1) 基礎型枠及び埋設配管作業

1階部の壁、柱等の型枠を設ける為の基礎型枠作業と外部埋設配管作業が平行して行われている。写真は1階部型枠部



(2) 外部埋設配管取り付け作業

完全に埋設される部分はしっかりと金具等で固定されている。



基礎部分が相当に深いことが作業員との比較にて理解できる。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月8日(金) 08:30

2 行程 基礎部埋め戻し

(1) 埋戻し及び埋設配管作業

埋設配管に注意しながら重機で慎重に埋戻し作業を実施。



(2) 埋戻し作業の状況



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月11日(月) 15:30

2 行程 外部足場架設

(1) 外部足場架設

埋戻し及び埋設配管作業を9日に終了、今後上部構造体の建設に移行していく。



(2) 外部足場架設の状況



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月12日(火) 15:30

2 行程 柱配筋

(1) 柱配筋

特殊な配筋を柱に組み上げていく作業を昨日より足場架設と並行して実施している。



玄関柱部の配筋状況を記録中

(2) 柱配筋の状況



配筋組立作業



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

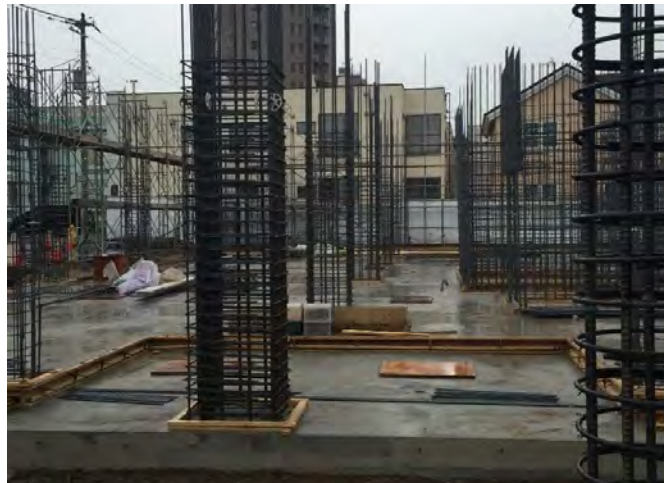
1 日時 平成28年4月13日(水) 15:30

2 行程 柱配筋(2日目)

(1) 柱配筋

柱の配筋を組み終わった状況でその強度が理解できる。

明日から柱、外壁、梁型枠建込が開始される予定。



(2) 浴室周辺の配筋の状況



(3) 建物全面部

この鋼板部分に駐車スペースやウッドデッキ等の設置が現時点で検討されている。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月14日(木) 15:00

2 行程 柱、外壁、梁の型枠建込

(1) 型枠建込作業

大工が1階部にコンクリートを流し込む為に型枠建込作業が開始した。



(2) 型枠建込に必要な資材が次々と運び込まれている状況

明日以降はこれらの型枠が建て込まれると内部は見えにくくなる予定。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月15日（金）14:00

2 行程 柱、外壁、梁の型枠建込（2日目）

（1）型枠建込作業

1階部の型枠建込作業が進むにつれ建物の大まかな規模が理解できるようになってきた。



玄関部



南からのアングル

（2）1階の活動室付近の開口部

この部分はウッドデッキ設置が建物の南側に設置可能になるように窓の部分を大きく開口する計画であり、車椅子のまま外に出られる開放的な構造にする予定。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月18日(月) 15:00

2 行程 柱、外壁、梁の型枠建込(4日目)

(1) 型枠建込作業

1階部のコンクリート用型枠建込作業が順調に進み仕上がっているのが分かる。



(2) 内部構造構築に必要な型枠建込資材が集積され大工により逐次建て込まれている。

今後は数日かけて内部の型枠建込が行われる予定。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月19日（火）15:00

2 行程 柱、外壁、梁の型枠建込（5日目）

（1）型枠建込作業

1階部のコンクリート用型枠建込作業の外壁部は概ね完了し、内部の建込に多くの大工が取り組んでいる。

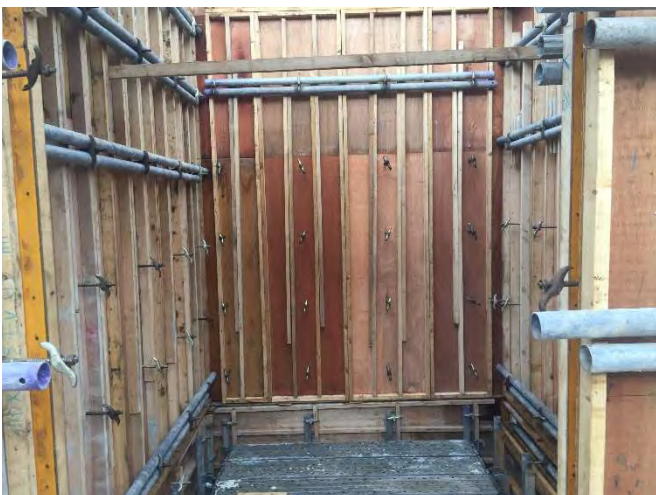


（2）建物内部作業の様子

内部構造構築に必要な型枠の準備が進んでいる状況



右写真は機械浴槽配置予定の位置



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月20日（水）15:00

2 行程 柱、外壁、梁の型枠建込（6日目）

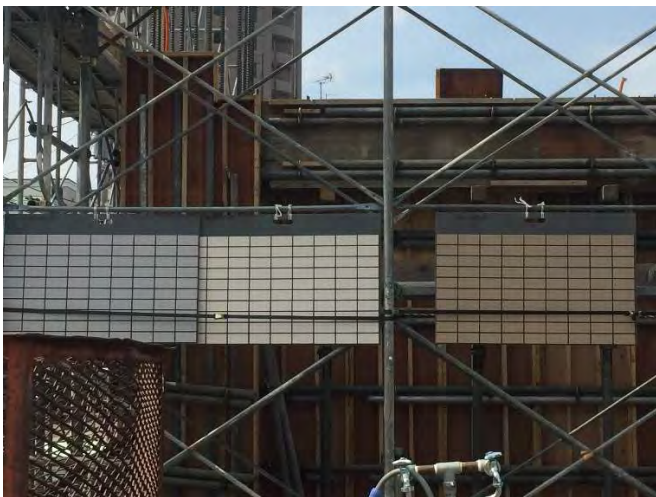
（1）型枠建込作業

1階部のコンクリート用型枠建込作業の外壁部の状況を視察するHOP職員。
福祉施設の在り方を現場の立場から考えに考えて設計に反映させている。



（2）建物外壁タイルの選択

現地に3枚の外壁タイルサンプルを配置して色合いを現地で確認した。
明るくモダンな色合いが新しい福祉施設に相応しいとのことで中央のベージュが少しはいつた外壁タイルの選択となった。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月21日（木）15:00

2 行程 柱、外壁、梁の型枠建込（7日目）

（1）型枠建込作業

1階部のコンクリート用型枠建込作業最終日となる。

鉄板が敷かれている部分は建物前面部であり、駐車場としても利用を考えている。



（2）建物内部の梁型枠も逐次作成されている。

部屋の区画部分も概ね形作られており、内部の立体的イメージが理解出来る様になった。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月22日（金）10:00

2 行程 スラブ型枠建込

(1) スラブ型枠建込作業

熟練された大工によりスラブ型枠建込の準備として経始等が行われている。



(2) 建込用の器材

現場は建込用の鉄柱が運び込まれ、本格的な躯体用コンクリート打設に向け準備が始まる。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月25日（月）15:00

2 行程 スラブ型枠建込（3日目）

(1) 1階部スラブ型枠建込作業

1階上部のスラブ型枠建込により、1階の空間部は薄暗い状況。



(2) サポートの設置状況

生コンクリートの重量に耐えられるように無数のサポート（鉄柱）が規定の間隔で設置されており針金等で強固に補強されている状況が確認できる。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月26日(火) 08:30

2 行程 梁、スラブ配筋

(1) 梁、スラブ配筋を4日間の予定で実施される。

作業開始前の現場状況、発電機が稼働していないので1階部は暗いが、作業用品が良く整理整頓されているのが分かる。



(2) 下部のサポート設置状況

生コンクリートの重量に耐えられるように無数のサポート(鉄柱)が規定の間隔で設置されており木材等で補強されている状況を確認できる。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月27日(水) 15:00

2 行程 梁、スラブ配筋(2日目)

(1) 梁、スラブ配筋を実施

2階の床部分が確認できる。この下に多数のサポート柱が設置している。



(2) 配筋作業

配筋が組み立てられていく。



HOP 障害者福祉サービス事業所新築工事

札幌市西区二十四軒4条6丁目47番地

1 日時 平成28年4月28日(木) 15:00

2 行程 梁、スラブ配筋(3日目)

(1) 梁、スラブ配筋を実施

鉄筋工により手作業で組み立てられていく配筋、30日配筋検査に向けて確実な作業が進む。

